



# APAY eNews

翻訳: 永岡美咲 (日本 Y M C A 同盟)

## サブ・リージョンでの Y M C A 地球市民育成 トレーナーズ・トレーニング開始

7月に、Y M C A 地球市民育成トレーナーズ・トレーニングがフィリピン・マカティ(7月4日~10日)とインド・ケーララ州(7月26日~31日)で行われ、バングラデシュ、カンボジア、東ティモール、香港、日本、韓国、スリランカ、タイと開催国フィリピンおよびインドからの43名のユース・ボランティア、スタッフ等が参加しました。



トレーニングの最後には、GCEプログラムをローカル・レベルでも発展させるという次のステップに進むための

アクション・プランの発表を行いました。

日本からは、植村温子さん、中川真理子さん(以上、神戸女学院大学 Y M C A)、田中千尋さん(2010年度日本 Y M C A 地球市民研修生)、佐々木美都さん(日本 Y M C A 同盟インターン)の4名が参加しました。

## 宗教間対話プログラム ~ 多様性のなかの対話

7月9日~24日、バングラデシュで開催された ICF、APAY、アジア・キリスト教協議会(CCA)共催の「多様性に関する宗教間対話」に、24名が参加しました。参加者にはイスラム教徒、仏教徒、シク教徒、キリスト教徒がおり、出身国はカンボジア、インド、ラオス、パキスタン、タイ、バングラデシュでした。ICFプログラムとして初めて、アジア以外からの参加者を招き、イングランド Y M C A でのイギリ

ス社会での多様性についてシェアしました。

(報告の詳細につきましては

<http://daga.org/icf/faithpeace/2011/110731a.htm>

よりご覧いただけます)



ムスリムであるイングランドのローカル Y M C A スタッフの Shabeb Khan 氏が毎朝の礼拝を担当しました。

## EASY Net

(Ecumenical Asia-Pacific Students and Youth Network)

7月25日~31日、香港のタオ・フン・シャン(道風山)でユースと学生のエキュメニカル・クリエイティブ・ワークショップが「今こそ正義と平和を!(Justice & Peace Now!)」



をテーマに開催されました。アジア・キリスト教協議会、香港キリスト教協議会、EASY Net の共催により、国際ユース年を記念して行われたこのプログラムには、22名のユースが参加しました。

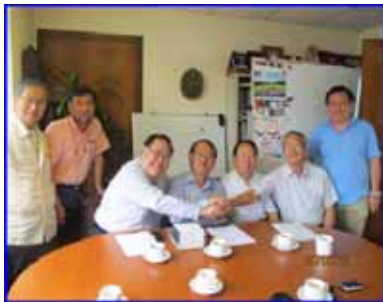
## インドの神学者養成学校 100 周年

インド Y M C A 同盟の研修・リーダーシップ部門が 100 周年を迎えました。お祝い申し上げます。

バンガロールの神学校 100周年記念式典が7月22日から始まりました。このY M C A学校は1911年にカルカッタで創立され、2年後に現在の場所に移りました。アフリカ、バングラデシュ、イギリス、アメリカなど、世界中からY M C Aの主事たちのトレーニングを行ってきました。

## APAYにワイズメンズクラブ国際協会事務所開設

7月1日、ワイズメンズクラブ国際協会アジア地域調整局(Coordinating Office)がAPAYの事務所に開設されました。



アジア・エリア会長の Wichian Boonmapajom 氏、香港エリア代表フレデリック・ン(Frederick Ng)氏、APAY総主事山田公平氏が合意書にサインしました。

アジア地域は、東南アジア、日本、フィリピン、スリランカ、台湾の5つのエリアに分かれています。

## 世界Y M C A同盟、

### NEW WAY(新しい世界同盟/方法)採択

世界同盟常務委員会は、2011年～2014年のNEW WAY Strategic Plan(戦略計画)を承認しました。戦略的目標は、ユース・エンパワーメント、運動強化、リソース・モビライゼーション、ブランディングと情報化、制度化と組織運営の5つです。この戦略計画は、Y M C Aのエキュメニカルな使命の実現を再確認するものです。地域同盟、各国同盟の協力が、このNEW WAY 戦略計画により強固で、拡大した能力やリーダーシップをY M C Aにもたらし、ユース・エンパワーメント、よりたくましい地域の育成、組織運営能力、自己信頼を達成することを可能にします。

## 各国Y M C Aのニュース

ニュージーランド新会長にトニー・ジョーンズ(Tony Jones)氏。元ニュージーランド副会長、オークランドY M C A常議員、会長(2004年～2006年)。



シンガポール新会長にチム・ホウ・ヤン(Chim Hou Yan)氏。1971年からユース会員。メトロポリタンY M C Aの常議員。アジア同盟副会長(1987年～1995年)、APAY 会長(1995年～1999



年)

シンガポール同盟総主事にフィリス・タン(Phillis Tan)氏。1990年からメトロポリタンYのスタッフ、2007年にメトロY総主事。



## 運動強化支援

### カンボジア

カンボジアY M C Aのパートナー・サポート・グループ(PSG)の新メンバーとしてアメリカ・ロングビーチY M C Aをお迎えします。ロングビーチY副会長の Bob Cabeza 氏とアメリカY M C Aシニア・インターナショナル・ディレクターのブン・チン・タン氏が、7月21日から26日までカンボジアY M C Aとの交流プログラム開発を行うために、現地を訪れました。7月から8月にかけて、Richard Kaing氏が特別プロジェクト担当(SPO)としてカンボジアに滞在し、名誉総主事として職務に就かれました。滞在中、スタッフのスキルや対人関係の向上に関するOJTを行いました。年次総会では、新たなY M C Aの支援者となる会員増強キャンペーンが組織されました。

カンボジアYPSG メンバー: オーストラリア・パースY、日本、シンガポールY M C A、香港同盟、アメリカ、Yケア・インターナショナル、APAY

## インドネシア

インドネシアY M C Aの特別プロジェクト担当(SPO)、アルバート・チョン氏が7月中の2週間、スラバヤとマランの各Y M C Aを訪問しました。PSGミーティングを開催し、スラバヤY M C A再興計画の進捗状況について話し合いました。日本、オーストラリア・ビクトリアY M C A、シンガポール・メトロポリタンY M C AとアメリカY M C A協働のPSGにおける最初のプロジェクトであるスラバヤY M C A幼稚園の建設が



終わりました。オーストラリア・ビクトリアYからは、2人のスタッフが幼稚園教諭として訪問しました。このプロジェクトはスラバヤY M C Aにとって新たな希望となりますが、幼稚園の運営をするにはまだ時間がかかりそうです。Y M C Aはよりコミュニティーに根付いたプログラムを行い、新しいスタッフが採用されることになっています。

インドネシアY PSGメンバー:オーストラリア・ビクトリアY、日本、シンガポール・メトロポリタンY M C A、フィリピン、オランダ、APAY

発行元  
アジア・太平洋Y M C A同盟  
Asia and Pacific Alliance of YMCAs  
23 Waterloo Road, 6th floor, Kowloon, Hong Kong  
tel. 852-2780 8347, 2770 3168, 2783 3058; fax 852- 2385 4692  
e-mail: office@asiapacificymca.org